

令和4年9月18日、20日、22日 新庁舎等整備事業に係る説明会

事前質問と回答 ※ご質問は、趣旨を損なわない程度に要約し可能な限り整理・分類しています。

No.	質問(要約)	回答者	回答
○事業全般			
1	庁舎建設計画においては、新築の説明ばかりで、移転元、すなわち跡地(旧本庁舎、庁舎反対側の駐車場、保育園、児童館など)をどう活用するのか、一切記述がないがどうなっているのか？	町	現庁舎、中保育園、中児童館の移転後の用地については、今のところ利用計画はありません。
2	また、他の公共施設との役割整理、例えばホールと中公民館の役割整理の中で中公民館はどうするのか？といった記述が一切ないが、どうなっているのか？新築、新築と騒いでいるばかりで、跡地活用、他の公共施設との役割整理などについて並行して検討していないのは、片手落ちと言わざるを得ないが、どうなっているのか？	町	中公民館は、長寿命化をする方針です。ホールは、町民の活動の発表の場や、展示会等の晴れの舞台として使用することができます。ホールには和室や調理室はありませんので、中公民館の活動も継続して行っていただきたいと考えております。 中公民館をホールにすることを検討しましたが、困難であると判明しています。
3	今回の庁舎計画地に副町長の所有地があると聞いている、また、当該地ではないが、当地近くの消防署の移転先は、副町長の所有地と聞いているが、これは事実か？事実とすれば、公務員としてアウトと思うが、町長の説明を聞きたい？	町	土地を所有しているのは事実です。 法的に何ら問題はありません。町として疑義は持っていません。
4	今回配布の説明会開催案内に、議会だよりA,Bが添付され、議会で決めたように書かれているが、「新庁舎整備特別委員会」は、委員会が議長に報告したものであり議決でも何でもなし、と理解していますが、間違いでしょうか？もし、議会で決まった、というのであれば、議会で決議された、と県に説明されればよいのではないですか。いかにも場所等は議会が決めた、と誤認させるような説明は止めていただきたい。	町	「新庁舎整備特別委員会」は、特定の事件(新庁舎等整備)を特に審査する必要があるとして、議会の議決によって設置され、議会の議決により付議された特定の事件(新庁舎等整備)を審査・調査するためのもので、議会としてその決定事項については重く尊重されるべきものと理解しています。
5	本計画は、①耐震補強案、②現在地での建替え案、③移転しての建替え案の3案が「御嵩町庁舎整備検討委員会」から答申された。(2016年2月) 次の「新庁舎整備特別委員会」では、耐震案が全く検討されておらず、いきなり新築2案で検討する、から始まっています。事業費的には、既存建物の耐震補強案がもっとも優位であるが、比較検討が行われず熊本地震で耐震補強建物に影響が出た、との一例だけで、耐震補強案を排除している。これは検討手続きに不備があったと考えるが、如何か？	議会	議会は、全議員による議会活性化研究会などにおいて、耐震補強を行った場合の来庁者の動線や執務室の確保についても、検討を重ねておりました。その最中、熊本地震で耐震補強を実施した庁舎が損壊し、災害対策本部や行政サービスの機能不全に陥りました。 このような状況を目の当たりにし、議会としても考え方を大きく転換する必要があるとして慎重に議論を積み重ね、全議員による議会活性化研究会において「新築すべき」という合意に至りました。 そのうえで「新庁舎整備特別委員会」を設置し、協議を進めてまいりました。決して議会として検討手続きに不備があったとは考えておりません。

No.	質問(要約)	回答者	回答
6	基本構想が2018年7月、基本計画が2019年9月に公表された。基本構想までに、「新庁舎整備特別委員会」は2次中間報告まで報告し(2017年12月)それ以後は、新庁舎の議場等について、4回程度協議したのみである。また、導入機能について検討した「御嵩町新庁舎建設検討委員会」も、2018年3月に報告書を提出し、終了している。すなわち検討組織は基本構想までにその業務を終えているのに基本構想から基本計画の約1年間で、その内容は大きく進捗している。基本構想から基本計画への過程は、いずれの組織で検討されたのでしょうか？この間、存在した組織は、町職員で構成された「御嵩町新庁舎建設検討プロジェクトチーム」だけである。要するに、職員だけで、ああしたい、こうしたいと勝手に決めたとしか思えないが事実関係を説明願いたい。ちなみに、「御嵩町新庁舎建設検討委員会」の資料は、基本構想にも基本計画にも添付されているが、結構同じ資料、同じ写真が使い回しされています。	町	御嵩町新庁舎建設検討委員会の報告書(平成30年(2018年)3月13日)では、導入機能について議論を重ねていただき、その導入機能案を基本構想、基本計画に反映していただくよう報告をいただきました。そのため、基本構想、基本計画の両方に添付したものです。 新庁舎建設プロジェクトチームは、職員の目線から調査研究を行い、現庁舎の問題点、新庁舎に求められる主な役割、導入すべき機能について検討をしたものです。 基本計画は、委員会からの報告や、プロジェクトチームの検討などを参考に導入機能について計画し、計画地の条件整理、新庁舎の規模などについて、令和元年(2019年)9月に町が計画を策定したものです。
7	新庁舎等建設予定地の敷地造成およびインフラ整備に係る詳細設計が完了した。と聞いています。設計会社の入札をしたのか？ 設計先として選定した会社は？その委託金額は？ 設計者による工事金額見積額は？何時完了したのか？。その成果品を開示願いたい。	町	予算は全会一致で認められたため、入札執行により実施しました。受注者は株式会社興栄コンサルタントで契約金額は約5,559万円です。工事金額については、詳細設計の成果品を基に町で積算し算出します。なお、事業完了は、令和3年12月に完了しました。成果品について、開示は可能です。
8	1. 1期として庁舎のみの工事とするとか。4名の言う事業費を落とすため。 2. 転用の許可が出ないとしても買い取らざるを得ない農地をどの様に活用するとか。 3. 現在の庁舎の耐震補強工事を急ぐとか。 何らかの前向きな意見があつていいと思います。	町	現在、進めている事業を早期に実現をするように努めてまいります。 ご意見ありがとうございます。
9	当該地の一部に副町長の土地がある 町長は公人(公務員)にもプライバシーがある、と答弁されてました。もちろん公人にもプライバシーはありますが、ただし私人と違い公人は公共の利害との関係で、制限を受けます。本件は、プライバシーの問題ではなく、公務員に求められる倫理の問題です。 ・職務や地位を私的利益のために用いない ・住民の疑惑や不信を招くような行為はしない ・公務の信用を常に意識して行動する やってはいけないことを、やっていない、から問題はない、ということではなく、不信、疑惑を招くような行為をしない、行うべきことを行う、ということだと思いますが、町長の考えを説明願います。	町	土地を所有しているのは事実です。 法的に何ら問題はありません。町として疑義は持っていません。

No.	質問(要約)	回答者	回答
10	百年に一度及び千年に一度の水害浸水ハザードマップは何年に策定しましたか。(その想定降雨量の数字もお示してください)	町	百年に一度のハザードマップは、平成31年3月に発行しました。想定降雨量は、6時間に205mmです。千年に一度のハザードマップについては、令和3年3月に追加発行したものです。想定降雨量は6時間に437mmです。
11	そのハザードマップは新庁舎予定地の選択時の検討材料でしたか。検討から外された場合はその理由をお示してください。	町	新庁舎計画地の選定時のハザードマップを参考にしていました。百年、千年の想定降雨でも、盛土をすることにより浸水しない計画にして、安全性を確保しています。
12	平成30年7月津保川豪雨災害事例は、新庁舎予定地選考もしくは再考の材料となりませんでしたか。検討から外された場合はその理由をお示してください。	町	平成30年7月には、計画地の選定はしており、新庁舎計画地の選定時のハザードマップを参考にしているため、再考の材料としておりません。百年、千年の想定降雨でも、盛土をすることにより浸水しない計画にして、安全性を確保しています。
13	平成30年7月津保川豪雨災害時 関市板取地域48時間降雨量492mm 72時間降雨量 742mm 6月28日から7月8日までの総雨量1,161mm 同様の豪雨が御嵩地内にて発生した場合の浸水想定地域を地図にて示して近隣住民の新庁舎までの避難路を示してください。	町	災害の状況に応じ、安全な避難所を開設します。また避難も危険と判断される場合は、垂直避難も呼びかけてまいります。
14	百年に一度及び千年に一度のハザードマップ(詳細)を説明会にて添付して御嵩地区中地区住民の新庁舎までの避難路を示してください。	町	災害の状況に応じ、安全な避難所を開設します。また避難も危険と判断される場合は、垂直避難も呼びかけてまいります。
15	伏見の住民としては、老朽化の進んだ体育館(避難所)を早急に新築し、安心な避難所にするを、「新庁舎等整備事業の前に」最優先に実行することを希望します。	町	新庁舎等整備事業は、現在、耐震性を満たしていない庁舎等を喫緊の課題と捉え、最優先事項として考えております。
16	位置条例の制定見通しは？	町	令和6年6月議会に提出予定です。
17	町民ホールの年間維持・管理運営費は？	町	町民ホールの管理運営方法などが未確定であり、年間維持・管理運営費をお示しすることが困難な状況です。
18	新庁舎等整備事業を一日も早く、実現して下さい。 過日、9月7日定例町議会一般質問の中で、最後に安藤信治議員が本件の経緯について、その推移と事実関係を時系列で丁寧に、然もわかりやすく、発言されておられました。 行政側からの都度の提案に対して、時の町議会の同意を得ながらここまで進めてきた継続性のある最重要懸案事項に対し、4人の議員が今になって何故反対しているのか、私にはその真意がどこにあるのかが理解出来ません。	町	ご意見ありがとうございます。 これまでに継続的に実施してきました事業について、完了を目指し、努めてまいります。

No.	質問(要約)	回答者	回答
19	<p>夢のある御嵩町の将来世代に確かなものを継承してゆく為にも、この新庁舎等整備事業計画を早急に推進するべきであると考えます。今後も行政側は提案した事項を責任を持って履行すること。</p> <p>同時に町議会は、厳しくチェック・監視してゆくことが大前提となるのは当然のことではありますが、町民に疑念を投げかけたり不信感を募らせ民意を二分するような行動・発言は看過出来ません。</p> <p>私は、御嵩町行政の最重要懸案事項である、新庁舎等整備事業推進に向けて改めて、賛成の意見と早急な進展を希望いたします。</p>	町	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>これまでに継続的に実施してきました事業について、完了を目指し、努めてまいります。</p>
20	<p>町会議員の3分の2以上の賛成がなければ庁舎の移転は無理との内容は、議会で各務部長が報告されている。</p> <p>上記の内容がわかっているながら、町は農地除外申請を県に提出しました。町会議員3分の2以上の賛成が得られるのではと勝手に都合よく判断して申請をしたのではないですか。</p> <p>その結果、白紙撤回を求める4人の町会議員を悪者に行っている様に思います。議会の全員の合意形成が出来ていない状態で、県へ農地除外申請した理由を教えてください。</p>	町	<p>農地転用申請についてのご質問と認識します。</p> <p>農地転用の提出は令和3年10月に行っており、4名の議員が反対を表明される前のことです。</p>
21	<p>県内のいろんな市町村に行き、御嵩の施設は見劣りすると感じていました。青少年育成の役をやっている人に聞くと可茂地区でホールのないのは御嵩だけで恥ずかしい。かろうじて中山道みたけ館によそから来た人を連れて行って面目がたったと言われました。ぜひホールを作っていただきたい。</p>	町	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>ご意見のとおり、要望のあるホールの建設に向けて、ご理解がいただけるように努めてまいります。</p>
22	<p>白紙撤回となれば地権者から損害賠償請求のおそれがある。又すでに設計費など数億円使われていて損失が出るのではないか。対案もなく4人の議員は反対しているとすれば無責任ではないか。それぞれ対案と必要な金額を示すべきではないか。</p>	議会	<p>新庁舎建設の目的は、現庁舎が耐震性を満たしていないことに端を発しています。原点に立ち返るべきであると考えます。金額については、「御嵩町庁舎整備検討委員会」では耐震補強 約7億円、現地で建て替え 14.8億円との説明を受けました。(4名の議員からの回答)</p>
23	<p>数億が無駄になるのに4人は説明会にこないと聞いているが本当か。町民に説明しないで、知らないところで巨額の税金をどぶに捨てようというのか。</p>	議会	<p>執行権のある行政とチェック機能を果たすべき議会とでは立場が違います。合同で説明会の開催はやってはいけないと考えます。私たちは「議員連盟ニュース」を発行していますし、町民のみなさまへの説明は行って参ります。(4名の議員からの回答)</p>

No.	質問(要約)	回答者	回答
24	一部町長嫌いの人達が反対運動を、御嵩町の為と言うよりは、町長への反発から行われているように思われる。せつかく町の負担が少なくしてホールが建てられる計画になっているように思われるが、町民に伝わっていない。もっと町民への説明を早く行わなければいけないのではないか。町も賛成している議員も努力が足りない！	町	町民ホールや防災広場などは、緊急防災・減災事業債という、国から特に多くのお金が戻ってくる借金が使えますので、町の負担が少なく実施が可能と考えており、丁寧な説明に努めてまいります。
25	4人の反対派議員の中には、新庁舎建設に向けての懇談会でお互い熱い夢を語ったことを覚えています。他の参加した住民からは、八百津にファミリーセンターがあるのに、何故御嵩町にはないのかと言った意見が出されていました。	町	ご意見ありがとうございます。 現状の計画でご理解をいただけるように努めてまいります。
26	まちづくりについて、バイパスの可児寄りには、今後工業団地ができます。御嵩町周辺には可児市、多治見市、土岐市、美濃加茂市があり、就労機会があり、土岐市にはイオンができ、可児市にはスーパー、医院が揃ってきます。周辺市町村の「ふんどし」を使って御嵩町のまちづくりができ、新庁舎はその起爆剤になりえます。	町	ご意見ありがとうございます。 現状の計画でご理解をいただけるように努めてまいります。
27	白紙撤回を求める声明について、一般の町民ならまだわかるが、建設着手しようとする今において、建替えをリードしてきた議員がはっきりと町民に向かって「間違っていた」という意見表明もせず反対するのは違和感を感じます。「議会だより」が発行され、これまで何年間も町と議会が一体で「建替え」で進んで来たと思う町民はどうすればいいのでしょうか。	議会	令和1年9月に基本計画では事業費約41億円と試算されています。総事業費については何度も説明を求めましたが提示されずに来ました。令和3年12月になってようやく78億円という総事業費が出されました。少子高齢化が進む中で、将来の財政が圧迫されることは自明です。町民の代表として反対するのは当然のことです。(4名の議員からの回答)
28	現実の問題として、新庁舎が「バイパス沿い」に決まるには「特別議決」が必要である。反対派との交換条件で中保育園、中児童館は切り離すか。	町	現状の計画でご理解をいただけるように努めてまいります。
29	熊本地震で耐震補強済みの庁舎が壊れたことから、耐震補強で安全な庁舎にできないから、新築することになったと聞いています。耐震あるいは免震の対策が可能なら、現在の庁舎を使い続けるのがいいとわたしは思っていますが、十分な強度にするのは困難なのではないでしょうか。耐震または免震の工事で十分な強度にすることができるかどうかの検討を誰が、どのようにしたのかわかりませんので、それを説明していただきたいです。	町	現庁舎に耐震補強を実施することで、耐震性は確保することが可能です。これは、業務委託により検討しております。しかし、耐震補強を実施する場合、仮設庁舎が必要となること、施設の老朽化対策に加え、現庁舎にはバリアフリーの未対応、プライバシーへの配慮が出来ていないこと等、多くの課題を抱えております。
30	「町政情報 新庁舎の経緯」には、2016年2月の御嵩町庁舎整備検討委員会答申のあと、熊本地震での耐震基準を満たしていた庁舎が大きな被害を受け、その後「庁舎建替え」の方針になったとのことですが、熊本地震の被害について、どんな検討を誰が行ったのかわかりません。わたしは、熊本地震で、どんな庁舎がどんな被害を受けたか、また、御嵩町庁舎に耐震対策を施しても同様の被害の出る可能性があるかについて、再度検討すべきだと考えています。	町	熊本県益城町は耐震補強を実施していたにも関わらず、熊本地震により、庁舎にひびが入り、天井が落下するなど、使用不可の状態となり、災害対応へ影響が出る状態となりました。御嵩町も耐震補強を実施したとしても、同様の被害の出る可能性があることや、仮設庁舎の建設などの経費がかかることを踏まえ、建替えの方針としました。

No.	質問(要約)	回答者	回答
○集約化			
31	庁舎の検討が当初の課題であったところ、2018年7月の基本構想では、庁舎以外のホール計画、保育園・児童館の建設が突然記載されている。本件(ホール、保育園・児童館)に関し、検討、協議、また議会での議事、決議等の記録が見当たらないが、どの組織が、どう検討した結果なのか、経緯を説明願いたい。	町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御嵩町庁舎整備検討委員会(平成27年・2015年)において、町民ホールについての答申もあり、また町民からの要望もあったため、ホールの建設を町が決定したものです。</li> <li>・御嵩町立保育所等老朽化対策検討委員会より平成28年(2016年)3月「児童館など施設の複合化を検討すべき」と最終報告をされました。</li> <li>・新庁舎整備特別委員会では、全会一致で平成28年(2016年)11月に「他の公共施設の集約、複合化を見据えた庁舎」と決定されています。</li> </ul>
32	保育園、児童館は本当に当地が良いのですか？アンケート調査では8割以上の親が、今の中保育園の場所でのリニューアル、建替えを望んでいると聞いています。可児川のすぐ横、小さな子供にとって、危険ではありませんか？橋を越えて、児童館に行く事も危険ではありませんか？	町	<p>平成27年(2015年)に御嵩町立保育所等老朽化対策検討委員会が、町内の園児と未就学児の保護者に対して行ったアンケート調査結果では以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ場所での建て替え 36.1%</li> <li>・耐震補強を望む 19.5%</li> <li>・新たな場所に移転 8.8%</li> <li>・その他 35.6%</li> </ul> <p>同検討委員会は、スペースや保育の継続性から同じ場所での建て替え等は困難とされ、同様の問題を抱えていた児童館など施設の複合化を検討すべきとされました。</p> <p>新庁舎整備特別委員会は全会一致で、平成28年(2016年)11月に「他の公共施設の集約、複合化を見据えた庁舎」とされ、平成29年(2017年)12月に現計画地(21号バイパスエリア)に決定されました。</p> <p>行政懇談会や保護者説明会など場では、時期などに対する質問はありましたが、移転そのものへの反対などの意見はありませんでした。</p>

No.	質問(要約)	回答者	回答
○設計			
33	行政懇談会資料に新庁舎の2階平面図が添付されていませんでした。隠したのか？見せたくないような施設があるのか(豪華町長室、副町長室??)開示願います。	町	行政懇談会の当日質問の回答の中で、町のホームページに掲載をしております。
34	車庫が1, 2 440m2、710m2 合計 1,150m2も計画されてます。どんな車を、何台駐車する計画なのでしょうか？ 贅沢すぎませんか？	町	実施設計の段階で、事業費縮減のため、車庫を1つに集約し、6台に縮小しました。
35	<p>駐車場が相当に広いです。334台  職員用140台  公用車用50台  議員用12台  車イス用4台  来庁者用49台  ホール用83台</p> <p>職員1人にほぼ1台の駐車場を与える計画となっております。贅沢すぎませんか？環境モデル都市として、温室効果ガス排出量の削減を行いたいのなら、当地が駅に近い特性を生かし、名鉄利用を率先して推進し、名鉄による通勤案を検討すべきではないか。また縦2台駐車等活用すれば、職員駐車場は大幅に削減できると考えます。議員用の専用駐車スペースが必要ですか？駐車場と防災広場との兼用など、日常的に使わない施設、日常的に使う施設の兼用など敷地をもっと効率的に使用できると考えますが、如何でしょうか？元々21号バ「ハ」から可児川までの区画、37,000m2(田んぼでいえば37反)ありきの考えですから、こんな非効率な敷地の使い方になっているし、土地が余りそうだから保育園・児童館も持ってこよう、などと考えたのでしょうか。施設、敷地をもう少し見直せば、少なくとも北側の副町長所有地は、計画から外せたと思います。</p>	町	<p>実施設計後では、292台の計画としています。  職員用 98台  公用車用 50台  議員用 12台  車イス用 4台  来庁者用 49台  ホール・防災広場用 79台</p> <p>職員数は163名で計画しています。  議員用は専用ではなく、台数を検討する上で記載をしたものであり、来庁者用としてご利用いただけます。  縦列駐車については、休日等には、ホール(350人規模)のイベントなどで、駐車場は埋まる可能性もあるため、採用しておりません。  また、災害時の活用も想定しています。  中保育園、中児童館については、新庁舎等整備に係る検討段階において、町と議会では、庁舎のほか、すぐにでも新設等対策の必要がある老朽化・未耐震の公共施設(中保育園や中児童館など)をコンパクトに集約化・複合化し、効率性と町の活性化の中心地域にという論点も掲げており、そのうえで、候補地を選定し、決定したものであり、決して後付けで中保育園や中児童館を計画したものではないことをご理解ください。</p>

No.	質問(要約)	回答者	回答
○防災			
36	そもそもホールは本当に必要ですか？平時に使うのは、新年の町長の年頭訓示、成人式、消防の入退団式、東実の「アラバント」演奏会くらいと聞いています。ホールは防災拠点施設とのことだが、当地はハザードマップで浸水エリアであり、可児川を超えて避難などできません。上之郷、伏見からは遠過ぎて行けません。避難施設としては、最寄りの公民館を使うことになるので、そちらの整備が優先して下さい。	町	避難もその災害状況に応じて、一時的避難以外に長期に亘るケースも十分考えられ、避難所専用として利用できる町民ホールは必要性が高く、不可欠と考えています。さらに、そのまま出入りができるフラットな1階に位置することが重要で、災害時のほか通常時も含め、高齢社会の中、他の公民館とは大きく違う多様な利用方法など町民のニーズ・期待に対応できると考えています。災害は、地震や大雨、台風、竜巻など自然災害のほか、大規模な火事や爆発など人為的な災害も含まれており、町内の指定避難所も含め安全に避難可能な避難所を開設していくこととなります。
37	浸水エリアについて 当該地は盛土をするから心配無いなどと回答してますが、100年に一度のハザードマップで可児川北側から南側への道は一部浸水しており、可児川を渡って南側に行くことは出来ません。まして、1000年に一度のマップでは(今は近年の豪雨災害を踏まえ、1000年に一度と条件を見直してます)、21号バイパスの南側、バイパスの一部も浸水エリアとなっており、当該地は浸水エリアの中で孤立してしまいます。先人が何故可児川の北側のやや高い所に学校、公共施設を設けたのでしょうか。今後の開発は可児川の南側、庁舎をきっかけにと発言されてますが、庁舎は土日休み、人は集まりません、商業施設等が進出するきっかけにはなりません。可児市においては、可児御嵩インターチェンジ西側、イオンの進出が無くなった後は工業団地(約17ha)として開発、既に着工し、分譲も開始してます。庁舎候補地について、既存庁舎の耐震・免振工事案も含め、もう一度見直す考えはありませんか。	町	浸水時には、その災害の被害状況も踏まえ、安全に避難可能な避難所への避難を呼びかけてまいります。 庁舎候補地については、盛土をすることで、安全性を確保しながら、現状の計画でご理解をいただけるように努めてまいります。
38	新庁舎完成後、庁舎東の住宅は浸水時被害の悪化が懸念されませんか。	町	新庁舎計画地に流れる排水路については、現況以上の断面とする計画であり、現状からの悪化はないものと考えています。

No.	質問(要約)	回答者	回答
39	<p>新庁舎に係る議会答申から新庁舎設計まで議会主催のワークショップ、町のパブリックコメント等に側面から参加してきて、ここで白紙撤回となれば残念で仕方ありません。不可解と指摘されている庁舎建替えから候補地選定、業者選定において、私は結果として妥当であったと思います。ただ当時は亜炭鉱が地震発生時に御嵩町に甚大な被害を与える地震対策が中心でした。加えてまちづくりの点から「21号バイパス」になったと私は理解しています。議会の町長の答弁で、盛土は可児川の堤防と同じ高さということでしたので、今後可児川の浸水があったとしても体外は大丈夫なのかなと思いました。今後の課題として、可児川の堤防工事をどうするか、可児川に溜まる土砂を定期的に撤去するのかが出てきます。また「避難指示」誘導がポイントになるかと思います。「避難誘導マニュアル」作成、周知徹底、防災訓練が必要かと思います。</p>	町	<p>ご意見ありがとうございます。 可児川の土砂撤去につきましては、県へ要望をしています。 災害時には、災害の状況に応じ、安全な避難所を開設します。また避難も危険と判断される場合は、垂直避難も呼びかけてまいります。</p>
40	<p>説明会においては、基盤整備工事についての丁寧な細かい説明が必要かと思えます。駐車場、防災広場は避難場所として重要なため広い面積であること。浸水被害が予想されるときは、町民の誰もが、自身の避難及び自家用車だけでも留めることができること。</p>	町	<p>資料にて、ご説明いたします。</p>
41	<p>白紙撤回して現庁舎の耐震改修として意見があるが、仮庁舎建設費用と老朽化が解消されず更なる修繕費用が発生する。現在地のような狭い場所は、費用が割高で道路の付け替えや民有地の取得が必要。近隣住民からの同意が取れるのか。一般の住宅を建てる際にも隣地から窓の位置について要求を受ける時代である。さらには緊急避難対応、災害復旧対応、災害復興支援を役割とした本来の主目的とも言っている災害対策が取れる庁舎になりうるのかという問題がある。</p>	町	<p>ご意見ありがとうございます。 現状の計画でご理解をいただけるように努めてまいります。</p>

No.	質問(要約)	回答者	回答
○事業費			
42	<p>場所の選定をする頃は、事業費等が決まっておらず、おそらく基本構想の参考資料に添付されている、先進類似事例から総事業費は20-30億円くらいと推測していたと思います。それが78億円の膨れ上がると知れば、その経緯から反対されるのは当然だと思います。さらには、その78億の数字も最近になって開示されたものであり、以前賛成したのに今更反対するのはおかしいという、7議員さんの意見こそ理解しがたいと思います。7議員さんにお尋ねしたい、まだ未確定の部分もあり、100億円になると言われている事業費でも賛成されるのですか？ 町民にどう説明し、理解を得るおつもりですか？</p>	議会	<p>庁舎の建設費用は、当初から約25億円であると認識をしております。また、その後の町からの説明も約25億円から変更はありません。庁舎以外に、町民ホールの建設費用や亜炭鉱廃坑対策工事等々、21号バイパスエリアに決定したことで、それに伴う付帯工事の費用が発生することや、現在の建設単価高騰でもお分かりのように、事業費の算出することは大変難しいことなど、町から説明は受けております。このようなことは議会としても共通認識のもと、これまで新庁舎等整備関連予算は全会一致で可決し推進してまいりました。しかし、一部議員より庁舎の建設費用が20数億円から78億円の知らないうちに膨れあがったかのような誤解を招く発言があり、正直7名の議員は驚いているところであります。</p> <p>総事業費の78億円については、これまで積み立てきた庁舎整備基金や有利な地方債を活用する予定であり、財政シミュレーション上も、これからの町の財政状況は健全な財政運営で行えると判断しております。</p> <p>今後も建設単価の上昇など不安定要素はありますが、議会としては、町の財政指標である①実質公債費比率、②将来負担比率、③実質単年度収支を特に注視しながら、行財政運営の監視に努めていきたいと考えております。(7名の議員からの回答)</p>
43	<p>行政懇談会の資料において、木材除くとか、・・含まずとかあり、まだ膨らむと思われるが一体全体、総額の見込みは何億円になるのか、説明されたい。</p>	町	<p>総事業費は、78億円(盛土購入費含む)を見込んでいます。物価上昇が懸念されますが、事業費の縮減に努めつつ、適宜、財政シミュレーションを実施し対応してまいります。</p>
44	<p>見る限り、移転費用も計上されていませんし、本庁舎の跡地について、おそらく解体費用等も発生するでしょう。総事業費というのは、単に新築部分の事業費だけでなく、それに伴う関連費用まで含めての話だと思います。未計上の部分、別途発生する費用など含めると、100億円を超える数字になると言っている議員さんもいます。本当のところ、いくらになるのか説明願います。</p>	町	<p>移転費用は計上しています。跡地については、No.1の回答を参照してください。総事業費は、78億円(盛土購入費含む)を見込んでいます。物価上昇が懸念されますが、事業費の縮減に努めつつ、適宜、財政シミュレーションを実施し対応してまいります。</p>
45	<p>このような大型プロジェクトの場合、総予算のイメージ、総予算の枠をある程度想定して開始するのが通常であるが、本件は、ともかく発生する毎に積み上げ、いくらになりました。という全くずさんなコスト管理であると考え、反論はあるか？</p>	町	<p>総事業費については、敷地条件等が不明確であったこと等から、当初に想定することができなかったため、算出しておりません。</p>

No.	質問(要約)	回答者	回答
46	基本構想の参考資料6. に先進類似事例の調査が添付されている。御嵩町と同規模人口の庁舎、木造庁舎の事例が6例ありますが、これらの事業費は12億円から27億円です。当初は、これくらいをイメージしていたものと推察されます。それと比べ、御嵩町の数字78億円は異常と言わざるを得ません、が如何ですか？	町	庁舎の事業費では、御嵩町と同程度の水準であると考えています。
47	基本計画記載の、その他経費約6億円の内訳は、用地費、備品購入費・設計監理費です。基本設計での事業費にこれらの項目はありませんので、これを加えると、43億4千7百万円+6億円=49億4千7百万円とその時点で既に50億円近い数字になるはずですが、どうしてこの6億円を加えなかったのですか？意図的に数字を小さく見せたかったのですか？	町	基本計画では、新庁舎工事費に約24億円、防災拠点施設(町民ホール)に約11億円、その他経費として、約6億円としました。基本設計では、設計業務に係る、新庁舎建設工事費、町民ホール工事費、その他工事費で、合計43億4700万円としました。ご指摘の意図はございません。
48	・基本計画における庁舎計画 (床面積4,200m <sup>2</sup> ) 約24億円 ・基本設計における庁舎計画 (床面積5,120m <sup>2</sup> ) 23億7千万円 面積が、1.22倍になっているのに、費用はほとんど変わりません。不思議です。なぜ面積が増えたのか？ 具体的に何が広がったのか、何が追加されたのか？面積が2割も増えて、金額が変わらないのはなぜか？説明願いたい。	町	基本計画は、想定した広さに対し、想定単価を掛けたものです。基本設計では、町民が憩えるスペースなどで面積は広がったものの、単価を落としていくことで金額を抑えました。
49	基本計画時点で、庁舎とかホールの、地上部分の費用は書かれていますが地下部分の費用(造成費等々)が未定とあります。地上部分を設計するためにはその基礎となる部分の地盤について目処が立っていなければ設計もできません。当然に、造成仕様、造成費などの概算は、判明していたと思います。それを隠しただけ、と推測しますが、違いますか？説明してください。	町	基本計画では、敷地形状、地盤特性及び建物仕様等が未確定であることや、当時から建設費高騰が懸念されており、事業費を試算することは困難な状況にあるため、基盤造成などを含む概算事業費については、今後予定している設計の中で算出するとしています。そのため、基本計画時点では総事業費は算出しておりません。
50	事業費総額78億円であることを知り得たのは何年何月ですか。	議会	令和3年12月
51	基本構想時にこの金額が示されていた場合は現在と違った方向になった可能性があるか。	議会	違った方向になった可能性については、断言できませんが、議会として、町から示された資料や議会住民懇談会の意見を参考に、粛々と協議を重ね、全議員の意思統一を図ったうえで決定してまいりました。
52	概算総事業費を基本構想時に開示指示しなかった理由はなぜか。	議会	不確定要素も多くあり、基本構想時には、総事業費の開示は求めていませんが、その後の特別委員会等では、開示を求めてきました。
53	法令手続き未了のまま町有林よりすでに木材を伐採、補完されているとお聞きしていますが、執行された予算は合理的ですか。	議会	町有林からの木材伐採、保管する「新庁舎木材調達事業」は、建築着工時に木材の必要量を確保しておく必要があり、計画的に事業を実施するため、令和3年度当初予算で示され、議会も全会一致で可決をしております。議会としても事業を推進してきたものであり、合理的であると考えております。
54	新庁舎基本構想時に試算された概算事業費はいくらでしょうか。	町	基本構想時に、事業費は算出していません。

No.	質問(要約)	回答者	回答
55	御嵩町新庁舎建設基本計画(令和元年9月)の概算事業費は41億円プラス基盤造成とあり、総事業費は今後予定している設計で算出とありますが、令和元年9月時点は、概算事業費は不明でしたか。	町	基本計画では、敷地形状、地盤特性及び建物仕様等が未確定であることや、当時から建設費高騰が懸念されており、事業費を試算することは困難な状況にあるため、基盤造成などを含む概算事業費については、今後予定している設計の中で算出するとしています。そのため、基本計画時点では総事業費は算出しておりません。
56	御嵩町新庁舎基本設計(案)説明書(概要版)令和3年6月では、概算事業費として43.47億円とあります「概算事業費」は「総事業費」と異なるのですか。	町	基本設計で記載のある概算事業費は、建築費の概算の事業費です。総事業費とは異なります。
57	ほっとみたけ令和3年7月号「御嵩町新庁舎基本設計が完了しました」とあり、概算事業費43.5億円(造成工事、道路整備、用排水整備などは含まれていません)とあります。この時点での「概算総事業費」はいくらでしたか。	町	土地に関する造成設計は、建物含む道路や水路などの構造物が決まらないと、設計ができません。順に造成設計を行い、概算工事費を算出し、総事業費78億円を見込んでおります。ご質問時点での概算総事業費は、不明でした。
58	2022年行政懇談会資料の「これまで23億円」の詳細と先の説明会にある「6.5億円程度の事業を実施」とかなり金額差がありますがご説明願います。	町	予算が認められた23億円は、設計費や造成工事費、土地購入費、木材調達費などがあります。6.5億円は、これまでに認められた予算の中で、執行した(している)事業費です。
59	総事業費78億円の項目別見積もりを未だ知り得ませんので開示願います。	町	スライド資料にて、お示しします。
60	R4.7.1時点での執行された予算である6.5億円の内訳を教えてください。	町	周辺整備費に2億1400万円、木材調達費に7300万円、設計費に3億6300万円です。 なお、履行中の業務もありますので、ご承知おきください。
61	令和4年第3回定例会において、事業が白紙になった場合の想定される損害について、6.5億円と議会答弁をされたが、その内訳は。(執行済みの金額を除く)	町	損害については、容易に算定できるものではありません。地権者・関係者への対応、国道21号バイパス改修への対応、交付金の返還、起債の繰り上げ償還などの対応により想定外も含め積み上がって行くものと認識しております。その額は、今までに執行した金額(6.5億円)は必要との認識です。

No.	質問(要約)	回答者	回答
62	<p>事業費について  (1)岐阜市庁舎 事業費200億円 人口40万人 一般会計予算1700億円  (2)美濃加茂市庁舎 事業費90億円 人口5万5千人 一般会計230億円  (3)御嵩町庁舎 事業費78億円 人口1万8千人 一般会計80億円</p> <p>(1)岐阜市庁舎  一人当たり事業費 5万円 事業費の一般会計比率 12%  (2)美濃加茂市庁舎  一人当たり事業費 16万円 事業費の一般会計比率 39%  (3)御嵩町庁舎  一人当たり事業費 43万円 事業費の一般会計比率 98%</p> <p>上記の数字を見比べてください。  御嵩町の行政規模からすると、事業費が異常に大きいと言えます。  4人家族とすると、172万円もの税金が庁舎建設に使われる計算になります。  2018年7月の基本構想の参考資料6. 先進類似事例の調査、ということで御嵩町と同規模程度の市町村の庁舎建設事例が6件掲載されています。これら事例の事業費は、13-27億円です。27億円とすると、一人当たり事業費は15万円、美濃加茂市ベースです。当初事業費としては、20-30億円を想定していたと推測できます。事業費の総額をイメージしながら進めていけば、こんな事業費に膨らむことはなかったはずです。町長は個人が家を建てる話(年収の数倍、30年のローン)を例に出しますが一般会計の何倍もの庁舎事業費など見たこともないですし、まして庁舎建設の資金は全て税金であり、住宅ローンとは次元の違う話です。なぜ、ここまで事業費が膨らんでしまったのか、20-30億程度の事業費に見直す考えがあるのか、お尋ねします。</p>	町	<p>岐阜市、美濃加茂市などの他市町村が公表している事業費は、対象としている事業費が御嵩町と違うものと思われ、単純に比較ができるものではないと考えています。  庁舎の建築費は、御嵩町は、約23.6億円です。  現状の計画で理解をいただけるように努めてまいります。</p>
63	<p>建設費の総額が、  行政懇談会(庁舎建設の最初) 27億円  令和元年10月のほっとみたけ 41億円  令和3年7月のほっとみたけ 43.5億円  行政懇談会(令和4年) 72億円</p> <p>上記以外に数十億円が必要と聞きます。  建設費が計画から今日までに3倍強に成っています。  なぜ金額が変わるたびに町民に報告できなかったのですか。  「コロナ禍で出来なかったと」の言い訳はダメですよ。  出来なかった理由を教えてください。  (町民は、知る権利が有ります。)</p>	町	<p>基本計画の策定時、基本設計の完了時などのタイミングで、ご質問のとおり、ほっとみたけに掲載しております。また、それらのタイミングでパブリックコメントも実施しております。そのほかにも、コロナ禍では動画の配信もありましたが、行政懇談会でも毎年、新庁舎等整備事業の内容は入れております。</p>
64	<p>庁舎建設費の町行政のチェック機能はどうなっているかを教えてください。</p>	町	<p>財政のシミュレーションを実施し、将来負担などを想定しております。</p>

No.	質問(要約)	回答者	回答
65	町長も言ってみえたが、「基金積み立ては先代が残してくれた貯金で、起債返済は将来世代の分担分であり各世代が平等に負担する。」起債はするが、償還金返済の資金の一部は国から補助される。	町	ご意見ありがとうございます。
66	私は70代の主婦です。これからの子供達、孫達には、なるべく迷惑・負担・心配を掛けないようにしたい思いを益々強くしています。町長は、1億数千万の借金を30年かけて返済すると言われますがとんでもないことです。全く同感出来ません。これからの人達にそんな負担をかけないで下さい。豊かな住みやすい、安全な町を後世に残してやりたいのがほとんどの町民の気持ちです。尚、どんな意見・質問も破棄しないで必ず残して下さい。	町	新庁舎等整備事業は、耐震性のない庁舎など、防災の観点から町民の安心・安全のために実施をする事業です。社会資本整備のために借金をするものであり、社会資本は、現役世代から将来世代に渡り長く使っていくものです。これまで、事業実現に向けて計画的に基金(貯金)を積み立ててきました。加えて、国からより多くのお金が戻ってくる借金のみを選択し、負担が少なくなるように計画しています。
○その他			
67	伏見小学校体育館の雨漏りの応急修理はいつするのか。	町	現在、雨漏りの箇所を確認するとともに、修繕方法や修繕費用などについて、業者に調査を依頼しています。修繕の規模や費用によっては、予算措置を含め進めていくことになると考えております。
68	伏見小学校体育館について、老朽化と共に耐震基準を満たすための新築を計画しているのか。	町	伏見小学校体育館は、昭和56年竣工(平成20年度に耐震補強)です。耐震基準は満たしているため、現時点で、町内小中学校の体育館の建て替え計画はありません。しかし、施設の老朽化に伴う改修については、今後の課題となっています。
69	体育館にバケツを置くような状態であれば、事前に体育館使用団体責任者に許可者から連絡するようにして下さい。	町	そうした状態が把握できた段階で連絡するように努めます。
70	伏見小学校体育館は地域住民の災害避難所にもなっています。小学校グラウンド入口北に「避難所」の看板があります。伏小から北進、国道21号線には伏小の「避難所」を案内する看板はありません。役場からの災害避難指示をする場合、「避難場所」の指定をしますか。	町	伏見小学校は、御嵩町が指定している21箇所の避難所の1つです。災害の程度によって、校舎や体育館を避難所として、グラウンドを避難場所としてそれぞれ開放する可能性があります。